

【中学部の学習の様子④】

7月11日～15日の間に、前期産業現場等における実習があり、紙すき班と刺し子班に分かれ5日間実習をしました。

紙すき班では、職業・家庭の職業分野の「自分の役割を知り、その役割を達成すること」を目標に取り組んできました。

自分の役割の達成度が分かるように、出来高表を工夫し、視覚的に理解しやすいようにしました。

100回を目標に頑張ると言っていた生徒が、目標を達成した時には、「先生見て、100回いきました！」

と嬉しそうに、達成感を感じて伝えてくれる様子が見られました。

また、「仕事って疲れるんですね。」と言いながらも、最後まで作業に向き合うことができました。



それぞれの生徒がこの5日間で、「働くこと」「仕事」について向き合うことができたと思います。今回の実習を生かして、感じた仕事の達成感などを通して、仕事の大変さだけでなく、仕事、働くことの楽しさも伝えていきたいと思います！

